

公益社団法人 **日本放射線技術学会**
第44回秋季学術大会

座長 医療法人尚豊会四日市健診クリニック 西川 孝
JCHO東京山手メディカルセンター 奥田 圭二

画質の物理的標準化への挑戦

撮影環境の標準化を目指した
鮮鋭度と最適濃度とは

東海大学医学部付属八王子病院 青木 聡

画質の物理的標準化への挑戦

読影環境の標準化を目指した
鮮鋭度と最適濃度とは

国立がん研究センター中央病院 北川まゆみ

医療安全確保のための標準化への挑戦

装置の安全性確保のために
必要な機構とは

JCHO東京山手メディカルセンター 田中 靖

NNS<1000人, NNR>100人を目指した
精度確立のための教育システム

大阪がん循環器病予防センター 山本 兼右

読影補助への挑戦

消化管検査の読影の補助のために
CADへの創造

国立病院機構東埼玉病院 永井 優一
コメンテーター 熊本大学大学院 白石 順二

匠
の
消化管造影検査を科学する
世界から科学の世界へ、創造と挑戦

JSRT 44th Autumn

実行委員会企画

極める
シリーズ
3

消化管造影検査の教育と訓練 界に近いと言われる所以である。
は多大な時間と労力を要し、また 今回、秋季大会のメインテーマは『放
科学的にプロトコルを一元化する 射線技術を極める Be Creative, And
ことが困難である。そこが即ち科 Be Challenging』を掲げている。そこで
学の世界と言われるより匠の世 本セッションではこの難解な消化管検 査の匠の世界を如何に科学的な世界へ導
き、新たな研究テーマになるかを創造し、
消化管検査がサイエンスと言われるよう
になるよう挑戦してみたい。

会員無料

日本消化器がん検診学会

とき 2016年10月15日 土

10時00分~11時50分

ところ ソニックシティ 第2会場 (小ホール)

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5

<http://www.sonic-city.or.jp>

主催：公益社団法人日本放射線技術学会 (JSRT)

後援：一般社団法人日本消化器がん検診学会

